

新・白銅通信

Shin Hakudo Tsushin vol.22 • 2022年5月

白銅が取り組むSDGsの活動についてご紹介 第2回「責任あるサプライチェーンへの分科会」

本誌では白銅の ESG 活動と ESG / SDGs 委員会についてご紹介しています。今回は各パートナー企業様と取り組む「責任あるサプライチェーンへの分科会」についてのご案内です。



今回は、「責任あるサプライチェーンへの貢献分科会」の活動内容についてご紹介いたします。ESG経営では、自社だけの取り組みだけでなく、自社を含むサプライヤー様からお客様までのサプライチェーン上で各チェーンのパートナー様と協力してSDGsに取り組むことが求められています。白銅においては、以下の4点を主要活動項目として目標を設定して活動していく方針です。

- (1) 環境配慮製品の強化
- (2) グリーン調達促進
- (3) サプライヤーとの関係強化
- (4) 人権の尊重

まず、(1)の「環境配慮の強化」においては、環境負荷の少ない商品(ECO商品等)を安定供給し、環境負荷に配慮した経営を行うことで社会貢献に努めます。

次に、(2)の「グリーン調達促進」においては、白銅独自のグリーン調達ガイドラインをサプライヤーに遵守・協力いただき、環境負荷に配慮した経営を行うことで社会貢献に努めます。

(3)の「サプライヤーとの関係強化」においては、サプライヤーと協力し、CO2削減に配慮した施策を講じて、サプライチェーン全体におけるCO2削減を促進することで社会貢献に努めます。

(4)の「人権の尊重」においては、サプライチェーン上のパートナーと協力し人権に配慮した経営を促進する活動で社会貢献に努めます。各々の活動内容については具体的な数値目標等を設定し、ロードマップに従って、活動が行われております。今後は、各々の活動項目について、定期的に進捗状況を公表していく計画です。

白銅で常時在庫している「標準在庫品カタログ」と、国内外の協力会社からお取寄せ可能な商品を網羅した「特注品&お取寄せカタログ」の2022年版を発刊。掲載アイテムはさらに増え、一層充実しています。

お取寄せ品のラインアップが大幅に拡充！ 2022年版の白銅カタログが発刊されました。



▲利便性を追求した構成、充実したラインアップの2022年版。印刷も環境へ配慮したインキを使用。

お取寄せ品のご紹介アイテムは、約1,500品目・27,000品目サイズへと激増！お客様のニーズにますますお応えします。

2022年版カタログで特に注目していた商品は、「特注品」とお取寄せ品カタログの掲載数です。前年度の約820品目に対し、約1,500品目に増え、約27,000品目サイズと大幅に増えました。特に切削工具や保護具、搬送具・保管具・梱包用品など、皆様の業務に欠かせない製品の数を増やしました。10,000アイテムを追加し、材料の購入と同様にこれらの製品も「白銅ネットサービス」からワンストップでのご購入が可能です。



- 切削工具 (243商品 7,188アイテム)
 - 保護具 (171商品 1,017アイテム)
 - 搬送具・保管具・梱包用品 (28商品 126アイテム)
- その他、業務に役立つ商品を満載！

なお、今回のカタログ作成では印刷にベジタブルオイルインキを使用し、環境にも配慮しております。

編集後記

いつも「新・白銅通信」をご愛読いただきましてありがとうございます。ゴールデンウィークはいかが過ごされましたでしょうか？私は本誌を執筆している現時点(4月中旬)で決まった予定はありませんが、ここ2年間の在宅勤務で鈍ってしまった体力を取り戻すため、山登りに挑戦してみようかと考えております。皆様のおすすめのアクティビティがございましたら、ぜひご教示ください！ (井川杏彩)

◆ SNS公式アカウント開設のお知らせ

白銅のLINE・Facebook公式アカウントを開設いたしました。白銅の最新商品や各種ご案内などの情報を配信いたします。ぜひ、白銅株式会社 SNS公式アカウントを友だち追加していただき、お客様のモノづくりに活用ください。

QRコード読み取り後、「白銅株式会社」企業ページを表示後、「フォロー」ボタンから友だち追加が可能です。

「白銅株式会社」企業ページを表示後、「フォロー」ボタンから友だち追加が可能です。

◆ 展示会出展のお知らせ

2022年6月22日(水)〜24日(金)、東京ビッグサイトにて開催される「第27回機械要素技術展」に出展します。

2022年7月6日(水)〜9日(土)、ポートメッセ名古屋にて開催される「INTERMOLD名古屋」に出展します。

展示会ご来場をご希望の方はお気軽に営業担当もしくはお客様センターまでご連絡ください。招待券をお渡しいたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

※新型コロナウイルスの影響を考慮し、出展を取り止めさせていただく場合がございます。展示会出展情報は、弊社公式HPにて随時ご連絡いたします。

白銅からのお知らせ

◆ 展示会出展のお知らせ



▲本社 ▲オフィス
京都黄銅株式会社 専務取締役 藤原 崇行

取引先の9割は京都・滋賀のお客様、大手メーカーの特約店として業績を伸ばす。弊社では1955年(昭和30年)に会社を設立し、伸銅品を主体とした卸売業としてスタートしました。京都は土地柄、神社・仏閣が多く、こうした建造物に使われる銅や真ちゅうの部品・金具、装飾品などを販売することから始まったと聞いています。また、京都は世界的な大企業が多く、そのパートナー会社も集中していることもあり、現在でもお得意様の9割は京都と滋賀の企業様になっ



▲藤原崇行専務取締役

京都・滋賀を重点的な営業エリアとして、地域に根差し、地域に信頼される非鉄金属販売会社を目指していきたい。

白銅さんとの取引は30年以上、特約店の会で紹介していただいたのが始まり。白銅さんとお取引を始めていただいた



▲工場内部

ています。1965年に古河電気工業株式会社と特約店契約を結び、伸銅、アルミ、特殊加工品など取扱品目も多種になりました。2019年には内外産業株式会社と資本提携し、半導体製造装置や産業機械の部品材料など、非鉄金属を中心とした取扱商品は、さらにバラエティに富んだものになっていきます。



▲工場内部

のは、33年前の1989年頃だったと思います。古河電工さんのアルミ軽金属部に古軽会という特約店の会があり、そこで白銅さんを紹介してもらったのがきっかけです。伸銅の販売からスタートした弊社が、大手企業様の特約店としてアルミ、ステンレスなど非鉄金属全般を取り扱うまでになり、それに比べて白銅さんとの取引も広がっていきました。ここに白銅さんの古いカタログがありますが、そのキャッチフレーズに「ステンレス・アルミ・銅のデパート」と謳われています。非鉄金属なら何でも揃うということ

が他社にはない利便性であり、さらに納期面など全面的にサポートいただいていることが、これほど長く取引させていただいた第一の理由だと思っています。白銅さんでは考えられませんが、これからはパートナーとして共に歩んでいきたいと思っています。常に京都を意識し、世界の規模の地元企業のイノベーションにも対応できる企業でありたい。

京都は元気のある成長企業が集まっていて、そのグループ企業やパートナー企業も多いのですが、先端技術のノウハウが外部に流出することを避けるために取引企業も限定される傾向にあります。取引先の信用があるので弊社も安心して営業できる反面、その中で厚い信頼を獲得し続けるには、取扱商品の豊富さ、納期の厳守など白銅さんの力も必要不可欠です。白銅ネットサービスも開設当初より利用しています。非常に使い勝手が良く、弊社

京都黄銅株式会社

〒605-0992 京都市東山区鞠町通七条上る下堀詰町 264
TEL: 075-541-4101(代)

伸銅品、アルミニウム、ステンレス、その他非鉄金属の素材、加工品を京都・滋賀エリアの企業へ提供。古河電気工業(株)、(株)UACJと特約店契約も結ぶ。また、内外産業(株)と資本提携し、日興商工(株)とともにグループ企業として取扱品目も豊富に揃え、お客様のニーズに添えている。



資本提携により充実したサービスを実現▲

● 認証範囲
・ 非鉄金属、鋼およびプラスチックの加工
・ 3Dプリンターによる治具、試作品用金属製品の製造

● 認証適用範囲
白銅株式会社
神奈川工場
滋賀工場

JIS Q 14001は、環境問題に取り組むにあたって、目先の単発的な応急手当の取り組みではなく、体系的に継続的に取り組むことによって、永続的な改善や汚染の予防を進めていくことに狙いがあります。

そのためのマネジメントシステムとして、身近で重要な環境に対して影

響を与えているものを持定し、それらに対して企業としてできる範囲で改善したり、日常管理することに関して、どのような取り組み方をしていくべきかということの規定しています。

弊社も以下に規定した環境方針に基づき、身近なところから、できることから環境問題に真摯に取り組んでまいります。

★ ISO 14001と JIS Q 14001について
ISOとは国際標準化機構のことで、JISは日本産業規格の略称です。ISOの原文は英語やフランス語であり、日本産業標準調査会(JISC)により翻訳



され、その内容はISOと同じであると認められています。したがって、ISO 14001と JIS Q 14001は基本的に同一と扱われます。



● JIS Q 14001の認証適用された神奈川工場(上)と滋賀工場(下)

環境方針

地球環境保全への対応を事業活動における重要課題の一つとして位置付け、地球環境保全の維持向上に貢献します。

- (1) 3R「リデュース(削減)、リユース(再利用)、リサイクル(再資源化)」活動を推進します。
- (2) 順守義務を果たし、環境保護、汚染の予防に努めます。
- (3) 環境パフォーマンスの向上のために、環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。

白銅はJIS Q 14001を取得し、環境問題にも真摯に取り組んでいます！

白銅は、2022年3月31日付けで「非鉄金属、鋼、プラスチックの加工および3Dプリンターによる治具、試作品用金属製品の製造」において環境マネジメントシステムの国際規格である JIS Q 14001の認証を取得しました。